

令和3年度第1回島牧村地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時 令和3年8月12日(木) 13:30～14:30

場 所 島牧村役場2階 大会議室

出席者 別添委員会名簿のとおり

概 要 以下のとおり

1. 開 会

- ・事務局による進行

2. 委嘱状交付

- ・藤澤村長より交付

3. 村長挨拶

4. 島牧村地域公共交通活性化協議会の目的と役割について

- ・事務局による進行
⇒質疑応答なし

5. 島牧村地域公共交通活性化協議会設置要綱について

- ・資料1をもとに事務局による進行
⇒質疑応答なし

6. 会長・副会長の選任について

- ・会長(副村長 野崎 泰生)による進行
⇒副会長: 社会福祉法人島牧村社会福祉協議会事務局長 金子委員
⇒監 査: 島牧村地区会長連絡協議会会長 宮坂委員、
島牧村教育委員会教育次長 鈴木委員

7. 議事

(1) 島牧村地域公共交通活性化協議会 財務規定の制定について

- ・資料2をもとに事務局による進行
⇒質疑応答なし

(2) 島牧村地域公共交通活性化協議会 事務局規定の制定について

- ・資料3をもとに事務局による進行
⇒質疑応答なし

(3) 島牧村地域公共交通活性化協議会 令和3年度予算について

- ・事務局による進行
⇒質疑応答なし

(4) 島牧村地域公共交通計画案策定支援業務委託について

・資料4をもとにNDSによる説明

～質疑応答～

- 【高島委員】 ニーズ調査の対象者が65歳以上が主となっているが、何か理由はあるか。
- 【N D S】 全年齢とした場合に、自動車移動が多いため、有効的な回答が得られないこともあり、公共交通の主なターゲットである高齢者に絞った調査を想定している。
- 【高島委員】 本村の場合、全年齢を対象としても人口が少ないため、調査の実施が可能ではないかと考えている。
- 【事務局】 有効なデータが得られる年齢層を検討し、調査対象を絞り込むこととする。
- 【尾形委員】 バス乗降調査については、平日、休日の各1日のみの実施か。
- 【N D S】 資料に記載の通りであり、サンプル調査的に平日、休日の各1日の実施を想定している。
- 【尾形委員】 通学利用では日によって利用しないことはないと思うが、通院等では日によって、利用状況が異なるため、調査日を増やした方が良いのではないか。
- 【N D S】 当初、ニーズ調査と併せて利用実態を詳細に把握することを想定していたが、平日、休日の各1日の調査をやった上で再調査の検討や調査実施日の拡大も含めて検討する。
- 【尾形委員】 免許の保有状況等は把握できるのか。
- 【N D S】 今後、関係者等にデータ提供をいただき、整理する予定である。

8. その他

9. 閉会